

中東遠総合医療センター内科専門医研修プログラム (中東遠総合医療センター)

1 はじめに

当院は、平成 25 年 5 月に開院した病院です。

内科は、総合内科、循環器内科、呼吸器内科、消化器内科、腎臓内科、脳神経内科、血液・腫瘍内科、糖尿病・内分泌内科の 8 つの診療科を有しており、専門研修に必要な内科領域を一通り経験することができます。プログラムでは、専攻医それぞれの志望に応じたコース設定が可能です。

地域の基幹病院として、救急を断らないことをモットーとして、症例には事欠かない状態にあります。比較的希少な症例にも恵まれ、専門研修の修了要件を満たすことも申し分ありません。

当院の専門研修では、各科の専門医取得を目指した研修はもちろんですが、救急部門の研修にも力を入れています。救命救急センターを有しているために、救急科医師（救急専門医含む）と連携し、週 1 回の救急当番や通常の日当直業務を通じて、救急専門医と同レベルの救急医療の習得も目指します。

当院は病院の方針として、初期臨床研修及び専門研修の充実を大変重要視しています。病院全体で、熱意を持って、研修医、専攻医を支え、育てる体制を整えています。



プログラム統括責任者 中東遠総合医療センター 副院長 若井 正一

2 目的

「高い専門性を有し、救急にも強い内科専門医を育てる。」

3 研修病院群

(1) 専門研修基幹施設 中東遠総合医療センター

(2) 専門研修連携施設

連携施設 名古屋大学医学部附属病院、静岡済生会総合病院、浜松医療センター、藤枝市立総合病院、島田市立総合医療センター、焼津市立総合病院、名古屋第一赤十字病院、名古屋医療センター、中部労災病院、名古屋セントラル病院、豊橋市民病院、諏訪中央病院

特別連携施設 菊川市立総合病院、御前崎市立総合病院、公立森町病院

4 専攻医受入数 6名

採用実績 平成30年度 2名、令和元年度 2名、
令和2年度 5名、令和3年度 2名、令和4年度 1名

5 研修期間 3年間

6 研修計画（令和4年度の例）

当院の内科専門研修プログラムは、専攻医の志望に応じて、①サブスペシャリティ領域を重視するコースと、②各科のローテーションを重視するコースから選択することができます。

① サブスペシャリティ重点コース（サブスペシャリティで呼吸器内科を志望する場合）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1年目	総合内科		消化器内科		循環器内科		脳神経内科		腎臓内科		呼吸器内科	
2年目	サブスペシャリティ（呼吸器内科）											
3年目	連携施設・特別連携施設での研修（呼吸器内科）											

② ローテーション重点コース（サブスペシャリティで循環器内科を志望する場合）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1年目	呼吸器内科			消化器内科			腎臓内科			総合内科		
2年目	連携施設・特別連携施設での研修（脳神経内科、血液内科、循環器内科）											
3年目	サブスペシャリティ（循環器内科）											

※ 専攻医3年間のうち1年間、連携施設・特別連携施設での研修を行います。

7 問い合わせ先

〒436-8555 静岡県掛川市菖蒲ヶ池1番地の1

掛川市・袋井市病院企業団立中東遠総合医療センター 臨床研修センター

電話 0537-28-9501 E-mail:kensyu@chutoen-hp.shizuoka.jp

HP: <http://www.chutoen-hp.shizuoka.jp/>